

## 聖火トーチが一中へ

「東京2020オリンピック聖火リレー」の、銚子区間における最終走者である辻義一氏から、銚子市にトーチが寄贈されました。トーチを実際に手に持つ機会はほとんど無いため、市内の学校に貸し出しされ、本校では11月9日(火)、10日(水)に展示しました。また、各学級代表がトーチを持ち、学校内をリレーで回りました。生徒たちは本物に触れることができ、貴重な経験をする事ができました。

東京2020オリンピック  
聖火リレートーチ



昇降口に展示されたトーチ

各オリンピック大会の聖火リレーで、注目を集めることのひとつが、ランナーから次のランナーに炎を渡すために使用されるトーチです。

デザインだけでなく、雨や風など、どんな天候でも、炎が燃え続けるために、技術者たちの工夫が施された最先端の道具でもあります。



校内をリレー